

各種オプション検診項目と検査内容

北農健保組合では、加入者の皆様の命と健康を守るため各種オプション検診に対しても補助を行っております。

特に、日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が死亡する「がん」の早期発見・早期治療のため、がん検診（乳がん・子宮がん・前立腺がん・肺がん）に対して、検診料金の**7割補助**（上限額あり）を行っています。

検診種目	検査内容	補助割合
乳がん検診 （マンモグラフィー検査 または超音波） 	X線撮影や超音波検査で、がんの有無を確認します。	検診料金の 7割補助 （上限額あり）
子宮がん検診 （細胞診） 	子宮の細胞を採取し、がんの有無を確認します。	
前立腺検診 （PSA検査） 	前立腺がんの可能性を血液で調べます。	
肺がん検診 （CT検査・喀痰検査） 	胸部X線ではわかりにくい小さな病変の有無をCT検査で確認します。 喀痰検査で異常な細胞の有無を確認します。	
骨粗鬆症検診 （X線検査または超音波検査） 	骨密度を調べ、骨粗鬆症の早期発見をします。	
肝炎ウイルス検査 （B型…HBs抗原） （C型…HCV抗体） 	血液検査で肝炎ウイルスに感染しているか確認します。	
脳ドック （MRI・MRA） 	脳動脈瘤や無症候性脳梗塞などの有無を調べます。	
血圧脈波検査 （ABI/PWVまたはABI/CAVI検査） 	手足に伝わる脈の時間差を測り、血管年齢や動脈硬化の程度を調べます。	